

2022(令和 4)年度
壬生野地域まちづくり協議会
定期総会資料



日 時：2022(令和4)年 5 月 11 日(水)

19:30 ～

場 所：壬生野地区市民センターホール

2022(令和4)年度

壬生野地域まちづくり協議会定期総会次第

1.開 会 の 辞

2.会 長 挨 拶

3.議 長 選 出

4.議 事

第1号議案 令和3年度事業報告について(1頁～4頁)

第2号議案 令和3年度収支決算について(5頁～7頁)

第3号議案 令和3年度会計監査報告について(8頁)

第4号議案 令和4年度役員の承認について(9頁)

旧役員退任あいさつ

新役員就任あいさつ

第5号議案 令和4年度事業計画(案)について(10頁～12頁)

第6号議案 令和4年度収支予算(案)について(13頁～14頁)

5.議 長 解 任

6.閉 会 の 辞



参考資料

- ・2022年度壬生野地域まちづくり協議会役員・委員名簿(15頁～16頁)
- ・壬生野地域まちづくり協議会規約【2022.2改正】(17頁～22頁)
- ・壬生野地域まちづくり計画【2018.3改定】(23頁～25頁)

月	日	事業概要	場所等	備考
4月	1日	コミュニティ壬生野180号発行		(配布日4月1日)
	1日	臨時三役会議(旧三役)	地区市民センター	
	2日	第1回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席
	5日	保育園入園式	各園	《縮小》
	6日	小中学校入学式	各校	《縮小》
	6日	第1回役員会(区長会)	地区市民センター	新旧役員・事務局
	6～15日	春の全国交通安全運動	管内	
	13日	2020年度会計監査	地区市民センター	会長・監査委員・事務局
	13日	第1回部会	地区市民センター	防犯防災・生活環境・人権同和
	14日	第1回部会	地区市民センター	男女共同参画・教育文化・健康福祉・フレッシュ壬生野
	19日	人権・同和问题地区別懇談会説明会	地区市民センター	各地区自治会長・人権啓発推進委員等
	21日	狂犬病予防注射	壬生野管内	午前
	23日	第1回運営委員会	地区市民センター	運営委員・各部会長・事務局
	27日	臨時三役会議	地区市民センター	
	28日	第2回フレッシュ壬生野部会	地区市民センター	
	30日	第2回教育文化部会	地区市民センター	
5月	1日	コミュニティ壬生野181号発行	各戸配布	(配布日4月30日)
	7日	第1回地域自治推進会議	伊賀支所会議室	会長・センター長出席
	中旬～	ノハナショウブ群落の手入れ	西之澤地内	教育文化部会
	10日	壬生野地域まちづくり協議会定期総会	地区市民センター	運営委員会構成員、監査委員
	11日	壬生野地域総合防災訓練打合せ	地区市民センター	防犯防災部会・市総合危機管理課
	12日	第2回人権同和部会	地区市民センター	
	13日	第2回役員会(区長会)	地区市民センター	役員・事務局、阿波・島ヶ原会長
	14日	議会広報機能のあり方検討結果報告	地区市民センター	山下議員、会長、センター長
	17日	鳥獣害(カラス)対策状況聴き取り	地区市民センター	市農林振興課、会長、センター長
	19日	第2回健康福祉部会	地区市民センター	
	20日	第2回防犯防災部会	地区市民センター	
	21日	第2回男女共同参画部会	地区市民センター	
	24日	第2回生活環境部会	地区市民センター	
	30～6/10	全国ごみ不法投棄監視ウイーク		
6月	1日	コミュニティ壬生野182号発行	各戸配布	(配布日6月1日)
	1日	伊賀地区防犯協会定期総会	サンピア伊賀	《書面決議に変更》
	3日	第2回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席
	3日	第1回三役会議	地区市民センター	
	6日	国体開催記念壬生野地域環境美化活動	壬生野地域全域	生活環境部会主管、全住民参加
	8日	ノハナショウブ観察会	西之澤地内	教育文化部会 壬生野小学校
	11日	第2回運営委員会(終了後、第3回役員会)	地区市民センター	運営委員・各部会長・事務局
	16日	健康福祉の日(健康福祉講演会)	地区市民センター	健康福祉部会主催
	19日	男女共同参画講座(野菜教室)	管内農地	男女共同参画部会《縮小》
	23日	青少年市民会議総会	ハイトピア	藪田副会長出席
	24日	第3回フレッシュ壬生野部会	地区市民センター	
	23～29日	男女共同参画週間	いがまち公民館	パネル展示
	25日	いがまち合同区長会	ふるさと会館いが小ホール	役員・区長出席

	28日	壬生野小学校防犯ネットワーク会議	地区市民センター	防犯防災部会主管
7月	1日	コミュニティ壬生野183号発行	各戸配布	(配布日7月1日)
	1日	コミュニティ壬生野号外発行	各戸配布	初盆関係
	1～31日	社会を明るくする運動「愛の資金」募金運動強化月間		
	2日	第1回いがまち人権センター解放講座	いがまち人権センター	オンラインにて開催<<縮小>>
	5日	第3回生活環境部会	地区市民センター	
	5日	第3回教育文化部会、ノハナショウブ学習会	地区市民センター	
	7日	第2回地域自治推進会議	伊賀支所会議室	会長・センター長出席
	7日	第2回人権同和部会	地区市民センター	
	8日	第2回三役会議	地区市民センター	
	10日	不法投棄防止啓発看板周辺草刈	壬生野管内	生活環境部会
	10日	不法投棄監視パトロール	壬生野管内	生活環境部会
	12日	第4回役員会(区長会)	地区市民センター	
	8～14日	差別をなくす強調週間	いがまち公民館	パネル展示
	11～20日	夏の交通安全県民運動		
	14日	三重とこわか国体採火イベント	ふるさと会館いが	小学校児童、まち協役員、区長
	15日	地域食堂研修会	ゆめボリスセンター	中森部会長出席
	15日	旧郡部11自治協会会長会議	西柘植地区市民センター	会長出席
	20日	いがまち展覧会第1回実行委員会	いがまち公民館ホール	会長出席
	27日	第1回人権地区懇りリーダー研修会	いがまち公民館ホール	各地区自治会長・人権啓発推進委員等
	28日	支所機能の見直しに係る説明会	西柘植地区市民センター	会長、副会長、事務局長
	下旬	いがまち青少年を育てる会総会	いがまち公民館	<<書面決議にて実施>>
	31日	いきいき未来いが2021	伊賀市文化会館	
8月	1日	コミュニティ壬生野184号発行	各戸配布	(配布日7月30日)
	1日	壬生野地域総合防災訓練講演会	壬生野小学校	防犯防災部会
	3日	地域アセスメントヒアリング	地区市民センター	会長・センター長出席
	5日	第3回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席
	5日	第3回運営委員会(終了後、第5回役員会)	地区市民センター	運営委員・各部会長・事務局
	5日	いがまち青少年夏季夜間パトロール	いがまち管内	青少年を育てる会
	6日	地域福祉ネットワーク会議研修会	大山田農村環境改善センター	亀井会長、落合副会長、米野部会長
	18日	第3回健康福祉部会	地区市民センター	
	18日	いがまち展覧会代表者会議	いがまち公民館ホール	会長出席
	21日	男女共同参画連携映画祭	伊賀市文化会館	
	28日	ひゅーまんフェスタ2021	ハイトピア伊賀	
	31日	第2回人権地区懇りリーダー研修会	いがまち公民館ホール	資料送付に変更<<縮小>>
9月	1日	コミュニティ壬生野185号発行	各戸配布	(配布日9月1日)
	2日	第3回地域自治推進会議	伊賀支所会議室	会長・センター長出席
	2日	第3回防犯防災部会	地区市民センター	
	6日	第3回三役会議	地区市民センター	
	9日	第6回役員会(区長会)	地区市民センター	役員・事務局
	10日	第2回いがまち人権センター解放講座	いがまち人権センター	
	12日	三重県知事選挙投票日		
	14日	壬生野小学校社会学習(市民センター見学)	地区市民センター	3年生児童
	25日	第4回教育文化部会	地区市民センター	
	21～30日	秋の全国交通安全運動		
	28日	第3回人権リーダー研修会	いがまち公民館ホール	資料送付に変更<<縮小>>

10月	1日	コミュニティ壬生野186号発行	各戸配布	(配布日10月1日)
	3日	壬生野地域総合防災訓練避難訓練	集会所～壬生野小学校	防犯防災部会主管
	4日	第4回フレッシュ壬生野部会	地区市民センター	
	5日	第4回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席
	11日	第4回三役会議	地区市民センター	
	12日	第7回役員会(終了後、第4回運営委員会)	地区市民センター	運営委員・各部会長・事務局
	13日	第4回人権同和部会	地区市民センター	
	14日	いがまち展覧会第2回実行委員会	いがまち公民館ホール	会長出席
	20日	第4回健康福祉部会	地区市民センター	
	24日	壬生野グラウンドゴルフ大会	壬生野小学校グラウンド	フレッシュ壬生野部会
	25日	公民館事業にかかる説明会	地区市民センター	生涯学習課による説明
	29日	人権・同和問題地区別懇談会中間報告会	地区市民センター	各地区自治会長・人権啓発推進委員等
	30日	壬生野小学校運動会	壬生野小学校	
30～31日		いがまち展覧会	いがまち公民館ホール	
11月	1日	コミュニティ壬生野187号発行	各戸配布	(配布日11月1日)
	4日	第4回地域自治推進会議	伊賀支所会議室	会長・センター長出席
	5日	第5回三役会議	地区市民センター	
	5日	第3回男女共同参画部会	地区市民センター	
	5日	第3回いがまち人権センター解放講座	いがまち人権センター	
	6日	教育文化部会講座(こけ玉作り)	地区市民センター	
	7日	伊賀市総合防災訓練	島ヶ原地内	
	8日	第4回生活環境部会	地区市民センター	
	9～15日	秋の火災予防週間		
	10日	伊賀市議会との意見交換会	地区市民センター	役員・事務局
	10日	第8回役員会(区長会)	地区市民センター	役員・事務局
	12日	爪のお手入れ健康講座	地区市民センター	健康福祉部会後援
	12日	しぐれ忌	萬寿寺	
	13日	第46回いがまち人権同和教育研究大会	いがまち公民館	
	13日	第5回教育文化部会	地区市民センター	
	11～12/10	差別をなくす強調月間	いがまち公民館等	
	14日	やまなみ文化祭		
	17日	青色防犯パトロール実施者講習会	地区市民センター	
	18日	旧郡部会長会議	西柘植地区市民センター	
	26～28日	第16回壬生野まつり開催 (第2回滝山溪谷文化コンテスト併設)	地区市民センター	全部会 (地域絆づくり補助金活用)
	30日	第6回三役会議	地区市民センター	
12月	1日	コミュニティ壬生野188号発行	各戸配布	(配布日12月1日)
	1日	年末合同出動式及び啓発活動		
	1～10日	年末の交通安全県民運動		
	2日	第5回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席
	3日	差別をなくすいがまちの集い	いがまち人権センター	
	5日	年末の環境美化活動	壬生野地域全域	生活環境部会主管、全住民参加
	5日	不法投棄監視パトロール	壬生野地域全域	生活環境部会
	7日	第9回役員会(区長会)	地区市民センター	役員・事務局
	10日	第4回男女共同参画部会	地区市民センター	
	15日	第1回地域福祉ネットワーク会議	地区市民センター	

	15日	第5回人権同和部会	地区市民センター	
	28～30日	消防団年末夜警	壬生野地域	各区長・消防団
1月	1日	コミュニティ壬生野189号発行	各戸配布	(配布日12月28日)
	1日	第54回霊山初詣登山大会	霊山寺周辺	
	5日	第5回地域自治推進会議	伊賀支所会議室	会長・センター長出席
	5日	第7回三役会議	地区市民センター	
	9日	伊賀市消防出初式	ゆめドームうえの	《中止》
	9日	伊賀市消防団伊賀分団放水訓練		
	9日	令和4年成人式	ふるさと会館小ホール	
	11日	第10回役員会(区長会)	地区市民センター	役員・事務局
	22日	壬生野地域総合防災訓練視察研修	伊勢市	防犯防災部会《延期》
	25日	第6回教育文化部会	地区市民センター	
	26日	第2回壬生野小学校防犯ネットワーク会議	地区市民センター	
	26日	第5回運営委員会	地区市民センター	
	28日	男女共同参画セミナー	ふるさと会館いが	《中止》
	30日	文化財防火デー消防訓練	ふるさと会館いが	《中止》
2月	1日	コミュニティ壬生野190号発行	各戸配布	(配布日2月1日)
	3日	第6回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席
	4日	人権・同和問題地区別懇談会最終報告会	地区市民センター	《中止》
	4日	第6回人権同和部会	地区市民センター	
	7日	第8回三役会議	地区市民センター	
	9日	住民自治協議会等研修会	ハイトピア	会長・落合副会長
	10日	第11回役員会	地区市民センター	運営委員・各部長・事務局
	16日	臨時総会	地区市民センター	
	18日	キラッと輝け！地域応援補助金審査会	地区市民センター	会長・落合副会長
	25日	第4回いがまち人権センター解放講座	いがまち人権センター	
	28日	第6回地域自治推進会議	伊賀支所会議室	
3月	1日	コミュニティ壬生野191号発行	各戸配布	(配布日3月1日)
	2日	第9回三役会議	地区市民センター	
	1～7日	春の全国火災予防運動		
	4日	第12回役員会(区長会)	地区市民センター	会長・センター長出席
	5日	壬生野地域総合防災訓練視察研修	伊勢市	防犯防災部会《中止》
	11日	中学校卒業式		
	18日	小学校卒業式		
	19日	健康ウォーキング	熊野古道	《中止》
	25日	小中学校修了式		
	28日	第7回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席

【参考】防犯防災部会(青色回転灯装着車による地域安全パトロール)

下校時パトロール (年間19回)	4月…3回	5月…2回	6月…1回	7月…休止	8月…休止	9月…休止
	10月…休止	11月…1回	12月…2回	1月…4回	2月…3回	3月…3回
(年間22回)	4月…4回	5月…5回	6月…休止	7月…休止	8月…1回	9月…1回
	10月…休止	11月…休止	12月…1回	1月…4回	2月…3回	3月…2回

【参考】市広報等文書発行日(同日に防災無線通信確認を実施)《市民センター・各自治会》

広報配布 (年間12回)	4月1日	4月30日	6月1日	7月1日	7月30日	9月1日
	10月1日	11月1日	12月1日	12月28日	2月1日	3月1日

第2号議案(1)

令和3年度 一般会計収支決算書

(収入の部)

(単位：円)

費 目	細 目	予算額 (A)	決算額 (B)	比較増減(B-A)	摘 要
1. 補助金及び交付金		5,234,000	5,103,500	-130500	
	1. 市交付金	4,604,000	4,604,000	0	地域包括交付金
	(1)まちづくり協議会費	3,248,000	3,248,000	0	自治協議会活動費
	(2)まちづくり協定経費地域振興経費	1,356,000	1,356,000	0	自治会振興経費
	2. 市補助金	630,000	499,500	-130500	災害対策等
2. 諸収入		429,884	425,530	-4354	
	1. 預金利子	884	22	-862	
	2. 雑収入	409,000	425,508	16508	事業繰入金等
	3. 事業参加負担金	20,000	0	-20000	視察研修等
3. 繰越金		257,116	257,116	0	
	1. 繰越金	257,116	257,116	0	前年度繰越金
収入合計		5,921,000	5,786,146	-134854	

(支出の部)

(単位：円)

費 目	細 目	予算額 (A)	決算額 (B)	比較増減(B-A)	摘 要
1. 事務局費		2,005,000	2,053,337	48337	
	1. 報酬	550,000	540,000	-10000	役員報酬
	2. 報償費	30,000	27,500	-2500	HP更新謝礼
	3. 旅費	20,000	0	-20000	視察研修等
	4. 需用費	480,000	515,261	35261	事務用品
	5. 役務費	15,000	41,490	26490	通信運搬費等
	6. 使用料	50,000	50,160	160	CATV使用料
	7. 委託料	10,000	0	-10000	印刷機メンテ代
	8. 積立金	300,000	400,000	100000	備品購入等基金
	9. 事業繰出金	150,000	108,791	-41209	地域絆づくり事業
	10. 備品購入費	400,000	370,135	-29865	パソコン等事務所用備品
2. まちづくり事業費（部会活動費）		530,000	397,698	-132302	
	1. 報償費	20,000	0	-20000	
	2. 旅費	20,000	0	-20000	
	3. 需用費	400,000	395,796	-4204	トナー、用紙代ほか
	4. 役務費	15,000	1,902	-13098	手数料等
	5. 使用料	50,000	0	-50000	自動車借上料等
	6. 原材料費	10,000	0	-10000	
	7. 備品購入費	0	0	0	
	8. 租税公課費	10,000	0	-10000	
	9. 負担金	5,000	0	-5000	
3. まちづくり事業費（防犯活動費）		290,000	292,909	2909	
	1. 需用費	200,000	212,759	12759	青パト消耗品
	2. 役務費	90,000	80,150	-9850	自動車保険料
	3. 使用料	0	0	0	
4. まちづくり事業費（防災活動費）		600,000	328,784	-271216	
	1. 報償費	0	0	0	講師謝礼ほか
	2. 旅費	22,000	0	-22000	研修会等参加
	3. 需用費	88,000	41,224	-46776	活動経費など
	4. 使用料	200,000	0	-200000	自動車借上料等
	5. 備品購入費	290,000	287,560	-2440	メガホン・トランシーバー
5. コミュニティ活動費		2,485,000	2,485,000	0	自治会振興経費
	1. 山畑区活動費	358,000	358,000	0	
	2. 川東区活動費	347,000	347,000	0	
	3. 川西区活動費	302,000	302,000	0	
	4. 西之澤区活動費	255,000	255,000	0	
	5. 希望ヶ丘区活動費	806,000	806,000	0	
	6. 川西青葉台区活動費	239,000	239,000	0	
	7. 春日丘区活動費	178,000	178,000	0	
6. 予備費		11,000	0	-11000	
	1. 予備費	11,000	0	-11000	
支出合計		5,921,000	5,557,728	-363272	

第2号議案(2)

令和3年度 地域絆づくり事業特別会計収支決算書

(収入の部) (単位：円)

費目	細目	予算額(A)	決算額(B)	比較増減(B-A)	摘要
1. 事業繰入金		150,000	108,791	41,209	
	1. 他会計繰入金①	100,000	80,582	19,418	地域絆づくり補助金相当分
	2. 他会計繰入金②	50,000	28,209	21,791	白藤滝保勝会負担金相当分
収入合計		150,000	108,791	41,209	

(支出の部) (単位：円)

費目	細目	予算額(A)	決算額(B)	比較増減(B-A)	摘要
1滝山溪谷文化コンテスト事業費		150,000	108,791	41,209	
	1. 報償費	35,000	35,000	0	選者謝礼等
	2. 需用費	90,000	73,091	16,909	消耗品費・印刷製本費
	3. 役務費	10,000	700	9,300	通信運搬・保険料等
	4. 使用料	5,000	0	5,000	使用料等
	5. 予備費	10,000	0	10,000	
支出合計		150,000	108,791	41,209	

【積立金の状況】

基 金 名	設置目的	種 別	2020年度末 積立金額	2021年度 取 崩 額	2021年度積立額		2021年度末 積立金額
					利子積立	元金積立	
まちづくり活動基金	財政運営基金	普通預金	1,076,719	0	9	100,000	1,176,728
	財政調整基金	定期預金	1,003,474	0	85	0	1,003,559
	環境保全基金	普通預金	116,033	0	0	0	116,033
	備品購入基金	定期預金	600,000	11	11	300,000	900,000
	計		2,796,226	11	105	400,000	3,196,320

第3号議案

令和3年度 壬生野地域まちづくり協議会 会計監査報告

令和4年 5 月 11 日

壬生野地域まちづくり協議会

会 長 亀 井 直 文 様

会計監査委員 杉森 則彦
北村 忠則

壬生野地域まちづくり協議会会則第 19 条の規定により、令和 3 年度壬生野地域まちづくり協議会会計の収入支出について監査を実施したので報告する。

記

1. 監査要項

- (1) 目 的 令和3年度歳入歳出の会計監査
- (2) 実施年月日 令和4年 4 月 18 日
- (3) 場 所 壬生野地域まちづくり協議会事務所
- (4) 要 領
 - (イ) 収入支出証拠書類の内容監査
 - (ロ) 収入支出計算書と各帳簿貯金
 - (ハ) その他会計事務処理状況についての監査

2. 上記監査要領に基づき監査した結果、各帳簿残高と符合することを認めます。

第 4 号議案

令和 4 年度役員の承認について(案)

壬生野地域まちづくり協議会規約第 12 条2項に定める役員を選考委員会において下記の者の推薦を決定したので承認を求める。

令和 4 年 5 月 11 日
選考委員代表 金谷 佐清

記

役 職 名	氏 名	選出区分	摘 要
会 長	落 合 敏 之	西 之 澤 区	(運営委員)
副 会 長	谷 口 剛	山 畑 区	(運営委員)
	橋 爪 誠	希望ヶ丘区	(運営委員)
	中森 美加子	川 東 区	(運営委員)
事 務 局 長	居 附 秀 樹	川 西 区	(運営委員)
事務局次長	事務局長兼務	—	—
会 計	藤 岡 ちとせ	川 東 区	(運営委員)
幹 事	奥 昭 徳	山 畑 区	(運営委員・区長)
	奥 井 周 壘	川 東 区	(運営委員・区長)
	内 山 保 和	川 西 区	(運営委員・区長)
	宮 西 万 衛	西 之 澤 区	(運営委員・区長)
	平 尾 幸 男	希望ヶ丘区	(運営委員・区長)
	木 村 嘉 男	川西青葉台区	(運営委員・区長)
	山 舗 政 夫	春 日 丘 区	(運営委員・区長)
	岡 野 充 樹	ヤマギシ会	(運営委員・代表)

月	日	事業概要	場所等	備考
4月	1日	コミュニティ壬生野192号発行		(配布日4月1日)
	4日	臨時三役会議(旧役員)	地区市民センター	
	5日	保育園入園式	各園	
	6日	小中学校入学式	各校	
	6日	第1回役員会(区長会)	地区市民センター	新旧役員・事務局
	6～15日	春の全国交通安全運動		
	9日	霊山桜まつり	霊山寺周辺	
	10日	伊賀市消防団辞令交付式、初任者教育訓練		
	13日	第1回部会	地区市民センター	地域安全、生活・環境保全、 人権・男女共同参画
	14日	第1回部会	地区市民センター	教育文化・スポーツ、健康福祉、 産業振興・交流、壬生野若者
	18日	2021年度会計監査	地区市民センター	会長・監査委員・事務局
	18日	人権・同和問題地区別懇談会説明会	地区市民センター	各地区自治会長・人権啓発推進委員等
	20日	狂犬病予防注射	地区市民センター	
	22日	第1回運営委員会	地区市民センター	運営委員・各部長・事務局
5月	1日	コミュニティ壬生野193号発行	各戸配布	(配布日4月28日)
	2日	第1回地域自治推進会議	伊賀支所会議室	会長・センター長出席
	未定	いがまち同和教育研究会理事会	ふるさと会館	壬生野地区理事出席
	11日	壬生野地域まちづくり協議会定期総会	地区市民センター	
	12日	第2回教育文化・スポーツ部会	地区市民センター	
	13日	第2回役員会(区長会)民生・児童委員説明会	地区市民センター	役員・事務局
	15日	伊賀市安全管理災害対応能力研修会		
	17日	青色回転灯パトロール委員新規講習	地区市民センター	
	17日	第2回地域安全部会	地区市民センター	
	18日	地域防犯連絡所班長・担当者合同会議	サンピア伊賀	センター長出席
	18日	第2回人権・男女共同参画部会	地区市民センター	
	18日	第2回健康福祉部会	地区市民センター	
	27日	伊賀地区防犯協会定期総会	サンピア伊賀	
	27日	いがまち同和教育研究会総会・研修会		
	30日	第2回生活・環境部会	地区市民センター	
	30日	第2回産業振興・交流部会	地区市民センター	
	30～6/5	全国ごみ不法投棄監視ウイーク		
6月	1日	コミュニティ壬生野194号発行	各戸配布	(配布日6月1日)
	2日	第1回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席
	5日	壬生野地域環境美化活動	壬生野地域全域	いがまち環境美化デー
	未定	不法投棄監視パトロール	管内	生活・環境保全部会
	未定	三役会議	地区市民センター	
	10日	第2回運営委員会(第3回役員会併設)	地区市民センター	運営委員・各部長・事務局
	12日	伊賀支会消防団指導者訓練	しらさぎ運動公園	
	未定	壬生野小学校防犯ネットワーク会議	地区市民センター	地域安全部会
	23～29日	男女共同参画週間		パネル展示
	未定	ノハナショウブ観察会	西之澤	教育文化・スポーツ部会
	未定	壬生野地域総合防災訓練 視察研修	伊勢市	地域安全部会
	未定	いがまち青少年を育てる会総会		
	未定	いがまち3地域合同区長会	ふるさと会館	役員・区長出席
7月	1日	コミュニティ壬生野195号発行	各戸配布	(配布日7月1日)
	1日	コミュニティ壬生野号外発行	各戸配布	初盆関係

	1～31日	社会を明るくする運動「愛の資金」募金運動強化月間		
	未定	第1回いがまち人権センター解放講座	いがまち人権センター	
	6日	第2回地域自治推進会議	伊賀支所会議室	会長・センター長出席
	未定	三役会議	地区市民センター	
	9日	いきいき未来いが2022	伊賀市文化会館	
	11日	第4回役員会(区長会)	地区市民センター	
	8～14日	差別をなくす強調週間		パネル展示
	11～20日	夏の交通安全県民運動		
	未定	壬生野地域総合防災訓練講演会	壬生野小学校	地域安全部会
	未定	第1回人権リーダー研修会		各地区自治会長・人権啓発推進委員等
	未定	ひゅーまんフェスタ2022	あやま文化センター	
8月	1日	コミュニティ壬生野196号発行	各戸配布	(配布日8月1日)
	4日	第2回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席
	未定	三役会議	地区市民センター	
	10日	第3回運営委員会(第5回役員会併設)	地区市民センター	運営委員・各部長・事務局
	未定	地域福祉ネットワーク会議	地区市民センター	健康福祉部会
	未定	いがまち青少年夏季夜間パトロール	いがまち管内	青少年を育てる会
	未定	第47回いがまち人権同和教育研究大会		
	未定	男女共同参画連携映画祭		
	未定	第2回人権リーダー研修会		各地区自治会長・人権啓発推進委員等
9月	1日	コミュニティ壬生野197号発行	各戸配布	(配布日9月1日)
	2日	第3回地域自治推進会議	伊賀支所会議室	会長・センター長出席
	未定	三役会議	地区市民センター	
	8日	第6回役員会(区長会)	地区市民センター	役員・事務局
	未定	グラウンドゴルフ大会		教育文化・スポーツ部会
	未定	LGBT講演会	地区市民センター	人権・男女共同参画部会
	未定	第2回いがまち人権センター解放講座	いがまち人権センター	
	未定	第3回人権リーダー研修会		各地区自治会長・人権啓発推進委員等
	21～30日	秋の全国交通安全運動		
10月	1日	コミュニティ壬生野198号発行	各戸配布	(配布日9月30日)
	4日	第3回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席
	未定	三役会議	地区市民センター	
	7日	第4回運営委員会(第7回役員会併設)	地区市民センター	運営委員・各部長・事務局
	未定	熊野古道ウォーキング	熊野古道	健康福祉部会
	未定	伊賀市消防団総合訓練(仮称)分団別		
	未定	いがまち展覧会	いがまち公民館ホール	
	未定	人権・同和問題地区別懇談会中間報告会	地区市民センター	各地区自治会長・人権啓発推進委員等
11月	1日	コミュニティ壬生野199号発行	各戸配布	(配布日11月1日)
	2日	第4回地域自治推進会議	伊賀支所会議室	会長・センター長出席
	6日	伊賀市防災訓練 (壬生野地域総合防災訓練)	壬生野地域	伊賀市・壬生野地域共催
	未定	三役会議	地区市民センター	
	9日	第8回役員会(区長会)	地区市民センター	役員・事務局
	9～15日	秋の全国火災予防運動		
	11～12/10	差別をなくす強調月間	いがまち公民館等	
	12日	しぐれ忌俳句大会		
	12日	しぐれ忌	萬寿寺	
	未定	第3回いがまち人権センター解放講座	いがまち人権センター	
	未定	第33回滝山溪谷紅葉まつり	未定	白藤滝保勝会
	未定	第17回壬生野まつり開催	地区市民センター	全部会

	未定	部落解放研究第54回全国集会		
	未定	不法投棄監視パトロール	管内	生活・環境保全部会
	未定	やまなみ文化祭		
	未定	人権フィールドワーク		人権・男女共同参画部会
12月	1日	コミュニティ壬生野200号発行	各戸配布	(配布日12月1日)
	1日	年末合同出動式及び啓発活動		地域安全部会
	1～10日	年末の交通安全県民運動		
	4日	年末の環境美化活動	壬生野地域全域	生活・環境保全部会
	5日	第4回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席
	未定	三役会議	地区市民センター	
	9日	第9回役員会(区長会)	地区市民センター	役員・事務局
	中旬	壬生野小学校防犯ネットワーク会議	地区市民センター	地域安全部会
	下旬	防犯パトロール及び街頭防犯啓発活動		
	28～30日	消防団年末夜警	壬生野地域(縮小)	各区長・消防団
1月	1日	コミュニティ壬生野201号発行	各戸配布	(配布日12月28日)
	1日	第55回霊山初詣登山大会	霊山寺周辺	
	6日	第5回地域自治推進会議	伊賀支所会議室	会長・センター長出席
	7日	消防団出初式		
	8日	2023年成人式		
	未定	三役会議	地区市民センター	
	12日	第10回役員会(区長会)	地区市民センター	役員・事務局
	15日	部落解放第27回三重県集会		
2月	1日	コミュニティ壬生野202号発行	各戸配布	(配布日2月1日)
	2日	第5回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席
	未定	三役会議	地区市民センター	
	10日	第5回運営委員会(第11回役員会併設)	地区市民センター	運営委員・各部会長・事務局
	11日	前川解放文化祭	いがまち人権センター	
	未定	人権・同和問題地区別懇談会最終報告会	地区市民センター	各地区自治会長・人権啓発推進委員等
	未定	第4回いがまち人権センター解放講座	いがまち人権センター	
3月	1日	コミュニティ壬生野203号発行	各戸配布	(配布日3月1日)
	1～7日	春の全国火災予防運動		
	2日	第6回地域自治推進会議	地区市民センター	会長・センター長出席
	未定	三役会議	地区市民センター	
	10日	第12回役員会(区長会)	地区市民センター	役員・事務局
	28日	第6回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席

【参考】 青色回転灯装着車による地域安全パトロール【防犯防災部会所管】

通学パトロール (年間52回)	4月…4回、5月…4回、6月…5回、7月…4回、8月…4回、9月…5回 10月…4回、11月…4回、12月…5回、1月…4回、2月…4回、3月…5回
夜間パトロール (年間52回)	4月…4回、5月…4回、6月…5回、7月…4回、8月…4回、9月…5回 10月…4回、11月…4回、12月…5回、1月…4回、2月…4回、3月…5回

【参考】 市広報等文書発行日

文書送達日 (年間12回)	4月1日、 4月28日、 6月1日、 7月1日、 8月1日、 9月1日 9月30日、 11月1日、 12月1日、 12月28日、 2月1日、 3月1日
------------------	--

【参考】 地区市民センターからの防災無線通信確認(市民センター⇄各自治会)【地域安全部会連携】

通信確認日 (12時30分～16時)	4月1日、 4月30日、 6月1日、 7月1日、 7月30日、 9月1日 10月1日、 11月1日、 12月1日、 12月28日、 2月1日、 3月1日
-----------------------	---

第6号議案(1)

令和4年度

一般会計収支予算(案)

(収入の部)

(単位：円)

費 目	細 目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	比較増減(A-B)	摘 要
1. 交付金・補助金及び委託金		5,117,000	5,084,000	33,000	
	1. 市交付金	4,215,000	4,604,000	-389,000	地域包括交付金
	(1) まちづくり活動経費	2,968,000	3,248,000	-280,000	
	(2) まちづくり協定経費	1,247,000	1,356,000	-109,000	
	2. 市補助金	629,000	480,000	149,000	防災・災害補助金
	3. 市委託金	273,000	0	273,000	生涯学習事業
2. 諸収入		90,582	109,884	-19,302	
	1. 預金利子	582	884	-302	
	2. 雑収入	10,000	29,000	-19,000	複写料金等
	3. 事業参加負担金	80,000	80,000	0	視察研修等
3. 繰越金		228,418	257,116	-28,698	
	1. 繰越金	228,418	257,116	-28,698	前年度繰越金
収入合計		5,436,000	5,451,000	-15,000	

(支出の部)

(単位：円)

費 目	細 目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	比較増減(A-B)	摘 要
1. 事務局費		1,365,000	1,285,000	80,000	
	1. 報酬	550,000	550,000	0	役員報酬等
	2. 報償費	30,000	30,000	0	講師謝礼等
	3. 旅費	20,000	20,000	0	視察研修等
	4. 需用費	500,000	450,000	50,000	事務用品
	5. 役務費	30,000	15,000	15,000	保険料等
	6. 使用料	50,000	50,000	0	CATV使用料等
	7. 委託料	30,000	10,000	20,000	HP更新委託料
	8. 積立金	100,000	100,000	0	備品購入基金
	9. 備品購入費	50,000	0	50,000	事務用備品
	10. 事業繰出金	0	60,000	-60,000	地域絆づくり事業
	11. 負担金	5,000	0	5,000	いがまち同研等
2. まちづくり事業費(部会活動費)		830,000	860,000	-30,000	
	1. 報償費	30,000	30,000	0	講師謝礼ほか
	2. 旅費	20,000	30,000	-10,000	研修会等参加
	3. 需用費	480,000	550,000	-70,000	獣害、諸活動
	4. 役務費	15,000	15,000	0	
	5. 使用料	220,000	155,000	65,000	自動車借上料等
	6. 原材料費	30,000	30,000	0	イベント材料代
	7. 備品購入費	20,000	35,000	-15,000	
	8. 租税公課費	10,000	10,000	0	
	9. 負担金	5,000	5,000	0	
3. まちづくり事業費(防犯活動費)		210,000	180,000	30,000	
	1. 需用費	100,000	70,000	30,000	燃料費・修繕料等
	2. 役務費	90,000	90,000	0	青パト保険料
	3. 使用料	20,000	20,000	0	
4. まちづくり事業費(防災活動費)		600,000	630,000	-30,000	
	1. 報償費	20,000	40,000	-20,000	講師謝礼等
	2. 旅費	50,000	40,000	10,000	視察研修旅費等
	3. 需用費	147,000	200,000	-53,000	訓練用消耗品等
	4. 使用料	200,000	150,000	50,000	自動車借上料等
	5. 備品購入費	183,000	200,000	-17,000	防災訓練備品
5. まちづくり事業費(生涯学習活動)		273,000	0	273,000	
	1. 報償費	40,000	0	40,000	
	2. 需用費	169,000	0	169,000	
	3. 役務費	18,000	0	18,000	
	4. 使用料	46,000	0	46,000	
6. コミュニティ活動費		2,147,000	2,485,000	-338,000	まちづくり協定経費
	1. 山畑区活動費	310,000	358,000	-48,000	
	2. 川東区活動費	298,000	347,000	-49,000	
	3. 川西区活動費	263,000	302,000	-39,000	
	4. 西之澤区活動費	227,000	255,000	-28,000	
	5. 希望ヶ丘区活動費	665,000	806,000	-141,000	
	6. 川西青葉台区活動費	217,000	239,000	-22,000	
	7. 春日丘区活動費	167,000	178,000	-11,000	
7. 予備費		11,000	11,000	0	
	1. 予備費	11,000	11,000	0	
支出合計		5,436,000	5,451,000	-15,000	

第6号議案(2)

令和4年度 地域絆づくり事業収支予算(案)

(収入の部) (単位：円)

費目	細目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	比較増減(B-A)	摘要
1. 市補助金		480,000	0	-480,000	
	1. 市補助金	480,000	0	-480,000	地域絆づくり補助金
2. 諸収入		120,000	0	-120,000	
	2. 事業負担金	120,000	0	-120,000	白藤滝保勝会
3. 事業繰入金		0	150,000	150,000	
	1. 他会計繰入金①	0	100,000	100,000	補助金相当分
	2. 他会計繰入金②	0	50,000	50,000	負担金相当分
収入合計		600,000	150,000	-450,000	

(支出の部) (単位：円)

費目	細目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	比較増減(B-A)	摘要
1地域絆づくり事業費		600,000	150,000	-450,000	
	1. 報償費	80,000	35,000	-45,000	選者謝礼等
	2. 需用費	100,000	90,000	-10,000	消耗品費・印刷製本費
	3. 役務費	30,000	10,000	-20,000	通信運搬・保険料等
	4. 使用料	200,000	5,000	-195,000	使用料等
	5. 委託料	100,000	0	-100,000	
	6. 原材料費	80,000	0	-80,000	
	7. 予備費	10,000	10,000	0	
支出合計		600,000	150,000	-450,000	

2022 年度壬生野地域まちづくり協議会役員・委員名簿

(1) 2022 年度壬生野地域まちづくり協議会運営委員(事務局)・会計監査委員名簿 【27 名】

役 職	氏 名		
会 長	落合 敏之(西之澤)		
副 会 長	谷 口 剛(山 畑)	橋 爪 誠(希望ヶ丘)	中森美加子(川 東)
事 務 局 長	居附 秀樹(川 西)		
事務局次長	事務局次長兼務		
事 務 局 員	澤 恵 (川 東)		
会 計	藤岡ちとせ(川 東)		
幹 事	奥 昭 徳(山 畑)	奥井 周璽(川 東)	内山 保和(川 西)
	宮西 万衛(西之澤)	平尾 幸男(希望ヶ丘)	木村 嘉男(川西青葉台)
	山舗 政夫(春日丘)	岡野 充樹(ヤマギ会)	
運 営 委 員	北出 茂樹(川 東)	平地 照夫(川 西)	落合 純司(西之澤)
	早川 崇彦(希望ヶ丘)	寺口 重伸(希望ヶ丘)	前 田 康(川西青葉台)
	宮田 清孝(春日丘)	稲井 革人(ヤマギ会)	
顧 問	亀井 直文(壬生野)	金谷 滝男(壬生野)	
監 査 委 員	金谷 佐清(川 西)	藪田きみ子(春日丘)	

(2) 2022 年度壬生野地域まちづくり協議会まちづくり委員名簿 【65 名(47 名)】

部 会 名	氏 名		
地 域 安 全 部 会 【16 名(実数 7 名)】	◎奥 昭 徳(山 畑)	奥井 周璽(川 東)	○内山 保和(川 西)
	宮西 万衛(西之澤)	平尾 幸男(希望ヶ丘)	木村 嘉男(川西青葉台)
	山舗 政夫(春日丘)	岡野 充樹(山岸会)	松末 崇史(壬生野)
	山本 眞司(壬生野)	澤野 啓之(壬生野)	稲森 紀博(壬生野)
	藪中 俊典(壬生野)	鈴木 絵理(壬生野)	居附 秀樹(公 募)
	△南出 正博(公 募)		
	* 防犯防災部会所管の青色回転灯パトロール委員は、(3) 青色回転灯パトロール委員名簿に別記する。(57 名)		
人 権・男 女 共 同 参 画 部 会 【9 名(実数 5 名)】	◎山本 眞司(山 畑)	△松馬小百合(川 東)	平地 照夫(川 西)
	落合 純司(西之澤)	山 内 聡(希望ヶ丘)	木村 嘉男(川西青葉台)
	○福森 和子(春日丘)	南口 啓子(ヤマギ会)	界外 吉弘(公 募)
生 活 環 境 部 会 【8 名(実数 6 名)】	稲森 喜豊(山 畑)	◎北出 義央(川 東)	居附 史徳(川 西)
	和 田 透(西之澤)	赤堀 素之(希望ヶ丘)	○前 田 康(川西青葉台)
	△岡本 勝行(春日丘)	稲井 革人(ヤマギ会)	
健 康 福 祉 部 会 【8 名(実数 7 名)】	◎米野 滋基(山 畑)	南出 正和(川 東)	金谷 泰裕(川 西)
	○仲 善 己(西之澤)	△松生 幸子(希望ヶ丘)	藤井 幸子(川西青葉台)
	奥井 正昭(春日丘)	岡野 充樹(ヤマギ会)	
産 業 振 興・交 流 部 会 【8 名(実数 6 名)】	△中林 秀晃(山 畑)	◎北出 茂樹(川 東)	○福西 重嗣(川 西)
	池町 弘樹(西之澤)	河 野 久(希望ヶ丘)	柴原ヨシ子(川西青葉台)
	岡野 充樹(ヤマギ会)	玉池 博徳(壬生野)	

教育文化・スポーツ 部会 【10名(実数10名)】	△山下 界渡(山 畑)	松村 富男(川 東)	◎西 浩 一(川 西)
	仲 敏(西之澤)	白石 年範(希望ヶ丘)	井 原 宏(川西青葉台)
	○村松 篤盛(春日丘)	出原 利章(ヤマザン)	澤村 裕子(壬生野)
	増田 有紀(壬生野)		
壬生野若者会議 【6名(実数6名)】	△谷 □ 敦(山 畑)	◎界外 洋平(川 東)	居附 真美(川 西)
	久保 和哉(西之澤)	川 □ 恵(希望ヶ丘)	○金谷 尚宜(川西青葉台)

*1. ◎は部会長、○は副部会長、△は書記を示す。また斜字は運営委員長との兼任を示す。

*2. まちづくり広報(コミュニティ壬生野)への記事投稿は地域の出来事は各幹事(区長等)から、部会イベントの案内や出来事等は各部会長からとする。

(3) 青色回転灯パトロール委員名簿

パトロール区分	班	氏 名	
通学パトロール (下校時巡回活動)	1	*奥 昭 徳(山 畑)	谷 □ 剛(山 畑)
	2	亀井 良一(山 畑)	中 林 徹(山 畑)
	3	*河野 明久(山 畑)	*北村 千秋(山 畑)
	4	森川 恵子(山 畑)	澤 恵(川 東)
	5	奥井 周壘(川 東)	澤野 裕士(川 東)
	6	*今中 忠彦(川 西)	金谷 泰裕(川 西)
	7	金谷 佐清(川 西)	*平地 照夫(川 西)
	8	山本 利忠(希望ヶ丘)	奥 田 潔(希望ヶ丘)
	9	舘 忠 蔵(希望ヶ丘)	藤武 峰雄(希望ヶ丘)
	10	橋 爪 誠(希望ヶ丘)	界外 久次(川 東)
	11	福森 和子(春日丘)	岡野 充樹(ヤマザン)
	12	平 島 進(ヤマザン)	藤 川 聡(ヤマザン)
	13	出原 利章(ヤマザン)	稲井 革人(ヤマザン)
夜間パトロール (地域防犯活動)	1	稲森 紀博(山 畑)	藤森 真一(山 畑)
	2	古 川 満(山 畑)	佐藤 正和(山 畑)
	3	丸山 正春(川 東)	五百田道夫(川 東)
	4	金谷 滝男(川 西)	*北出 健二(川 西)
	5	内山 保和(川 西)	塚脇 博文(川 西)
	6	居附 秀樹(川 西)	中林 義博(川 西)
	7	落合 敏之(西之澤)	坂口 俊哉(西之澤)
	8	宮西 万衛(西之澤)	和 田 透(西之澤)
	9	落合 純司(西之澤)	小田 正孝(西之澤)
	10	早川 崇彦(希望ヶ丘)	山 内 聡(希望ヶ丘)
	11	藪田きみ子(春日丘)	安田 茂夫(春日丘)
	12	山舗 政夫(春日丘)	岡本 勝行(春日丘)
	13	森野 政博(川西青葉台)	藤井 幸子(川西青葉台)
	14	山本 眞司(公 募)	澤野 啓之(公 募)
	15	赤堀 久美(公 募)	渡久山かなえ(公 募)
補助委員 1名	—	*南出 正博(公 募)	

*印は2022年度新規委員を示す。

壬生野地域まちづくり協議会規約

第1章 総 則

(名称及び所在地)

第1条 この会は、壬生野地域まちづくり協議会(以下『協議会』という)と称する。

2. この協議会の事務局は、伊賀市川東4539番地の4壬生野地区市民センター内に置くものとする。

(目 的)

第2条 協議会は、壬生野地域全域をコミュニティ範囲と捉え、「自分たちのまちは、自分たちでつくる」という、市民が主役の地域コミュニティの創造を目標に掲げ、『壬生野地域まちづくり計画』(以下『地域まちづくり計画』という)を策定する。また、市民のニーズを適宜洗い出し様々な地域課題を解決していくために『地域まちづくり計画』の見直しを行い、地域住民が一体となり持続可能な『住みよいまちづくり』を実践することを目的とする。

(事 業)

第3条 協議会は、前条の目的を達成するため『地域まちづくり計画』に基づき次の事項について、協議しまちづくり事業の推進を図る。

- (1) 壬生野地域の総合的施策に関する事項。
- (2) 伊賀市の行政施策との協働による事業に関する事項。
- (3) 地域安全、環境保全、人権啓発、健康づくり、地域福祉、産業振興、青少年育成、文化活動、地域スポーツ及び地域活性化推進事業等に関する事項。
- (4) 壬生野地域内における諸団体との連携・事業調整に関する事項。
- (5) 壬生野地域まちづくり協議会事務所の管理運営に関する事項。
- (6) その他目的達成に必要な事項。

(組 織)

第4条 協議会は壬生野地域に在住若しくは在勤する者をもって組織する。

(個人情報の保護)

第5条 個人の権利及び利益が侵害されることのないよう、個人情報の収集、提供及び管理等については特に慎重に行い目的以外に利用してはならない。

第2章 機 関

(機 関)

第6条 この協議会に、次の機関を置く。

- (1) 総 会
- (2) 運営委員会
- (3) 役 員 会
- (4) 部 会
- (5) 公 聴 会

(総 会)

第7条 総会は、協議会の最高議決機関であって、第12条第1項に定める役員及び第13条第1項に定める全委員をもって構成する。

2. 定期総会は、原則として年1回会長が招集し、地域の総意に基づいた事業計画・事業予算・協議会規約・地域まちづくり計画等について審議するものとする。
3. 臨時総会は運営委員の過半数の要求があったとき、会長が臨時総会を招集しなければならない。
4. 総会の議長は、構成委員の中から選出する。
5. 総会は構成委員の3分の2以上の出席(委任状含む)により成立する。
6. 総会の議事は出席者の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(運営委員会)

第8条 運営委員会は、第12条第1項に定める役員及び第13条第1項に定める運営委員をもって構成する。

2. 運営委員会は、地域まちづくり計画の策定・変更並びにまちづくり事業の企画実践にあたる。
3. 運営委員会は、協議会の企画運営、地域住民への啓発並びに部会の提案事項、事業計画・予算の流用等について審議するものとする。
4. 運営委員会は会長が招集するものとし、必要に応じて第13条第1項に定めるまちづくり委員を加えることができるものとする。

(部 会)

第9条 部会は第13条第1項に定めるまちづくり委員及び一般公募による委員のほか各種地域活動団体と連携して構成する。尚、一般公募については市民の参画を促進するため、委員数の上限を定めず定期的に委員を募るものとする。

2. 部会は運営委員会の定めにより下記のとおり構成するものとし、まちづくり協議会が主催する事業の実践にあたる。

- (1) 地域安全部会
- (2) 人権・男女共同参画部会
- (3) 生活・環境保全部会
- (4) 健康福祉部会
- (5) 産業振興・交流部会
- (6) 教育文化・スポーツ部会
- (7) 壬生野若者会議

3. 前項の部会を円滑に運営させるため、各部会に部会長、副部会長及び書記を置く。その選出方法は互選とし、運営委員会の承認を得ることとする。

(役 員 会)

第10条 役員会は第12条第1項に定める役員をもって構成するものとし、会長が定期的に会議を招集する。

2. 役員会は、まちづくり計画に基づき協議会の将来構想にかかる企画運営及び財政計画を行うとともに当該年度の事業計画及び事業予算の執行について審議するものとする。
3. 役員会は「住民自治協議会に関する規則」第5条(協定の締結)に基づき、「まちづくりに関する基本協定書」の内容について審議するほか、行政情報の共有を行うものとする。

(公 聴 会)

第 11 条 公聴会は、全ての市民を対象とし必要に応じて開催するものとする。但し議決権は持たないものとする。

2. 公聴会は、地域のニーズを協議会活動に反映させると同時に地域のコミュニティを活性化させることを目的とする。

第 3 章 役員及び委員

(役 員)

第 12 条 協議会に次の役員を置く。

- | | | | |
|------------|-----|---|---|
| (1)会 | 長 | 1 | 名 |
| (2)副 | 会 長 | 3 | 名 |
| (3)事 務 局 長 | | 1 | 名 |
| (4)事務局次長 | | 1 | 名 |
| (5)会 | 計 | 1 | 名 |
| (6)幹 | 事 | 8 | 名 |

2. 役員の選出は第 13 条第1項の運営委員の中から選考委員が推薦し、総会の承認を得るものとする。

3. 幹事は壬生野地域各自治会から 1 名を選出することとし、区長(若しくは代表者)とする。

4. 協議会の運営をより円滑化するため細則に定める顧問を置くことができる。

(委 員)

第 13 条 協議会に次の委員を置く。

- (1)運営委員
- (2)まちづくり委員
- (3)選考委員
- (4)会計監査委員

2. 運営委員及び会計監査委員は、壬生野地域の自治会等及び地域活動を実践する各種団体等から選考委員が推薦したものとする。

3. まちづくり委員は、一般公募及び選考委員の推薦によるものとする。

4. 選考委員は副会長及び幹事とする。

5. 第1項の委員数については細則にこれを定める。

(役員の職務)

第 14 条 役員の職務を次のとおり定める。

- (1)会長は、協議会を代表し会務を総括する。
- (2)副会長は、会長を補佐し会長に事故あるときはその職務を代行する。
- (3)事務局長は、協議会の事務全般を統括し運営委員会の連絡調整を図る。
- (4)事務局次長は事務局長の指示により事務全般の補助にあたる。
- (5)会計は、協議会の会計事務にあたる。
- (6)幹事は、協議会会務の運営にあたる。

(委員の職務)

第 15 条 委員の職務を次のとおり定める。

- (1)運営委員は、協議会を総括的に企画運営し地域住民への啓発に努める。
- (2)まちづくり委員は部会に属し、まちづくり事業の企画実践にあたる。

(3) 会計監査委員は、協議会会計の監査にあたる。

(付属機関)

第 16 条 壬生野地域の安全を確保するために、地域安全部会に壬生野小学校防犯ネットワーク会議を組織するとともに、壬生野地域まちづくり協議会青色回転灯パトロール隊を組織し児童生徒の登下校時の見守り及び夜間の安全パトロール等を実施する。

2. 壬生野地域の超高齢化社会の到来に対処するため健康福祉部会に壬生野地域福祉ネットワーク会議を組織し、地域福祉のニーズを調査するとともに、課題解決に向けた協議を行う。

(任 期)

第 17 条 役員及び委員の任期は定期総会から定期総会までの 2 年間とする。ただし再選を妨げない。

2. 任期途中において欠員が生じた場合又は増員が必要となった場合には、会長は役員会・運営委員会の議を経て後任者又は新任者を補職する。この場合の任期は、前任者の残任期間とする。

第4章 会計及び会計監査

(会 計)

第 18 条 この協議会の経費は、補助金、諸収入及びその他の収入をもって充当する。

2. この協議会の会計年度は、毎年 4 月 1 日から始まり翌年 3 月 31 日に終わる。

(会計監査)

第 19 条 この協議会の会計監査は、会計帳簿及び収入支出の状況を監査し、総会に報告するものとする。

附 則

1. この規約は、平成 16 年 1 月 23 日から施行する。

2. この規約を改正しようとするときは、総会において出席者の過半数の賛同を得なければならない。

3. この規約に定めのない事項については、会長は運営委員会に諮り運営委員の承認を得なければならない。

改 正	平成 17 年 3 月 28 日
一部改正	平成 17 年 6 月 10 日
一部改正	平成 18 年 4 月 24 日
一部改正	平成 21 年 4 月 25 日
一部改正	平成 22 年 4 月 24 日
一部改正	平成 23 年 4 月 27 日
一部改正	平成 26 年 4 月 25 日
一部改正	平成 30 年 4 月 20 日
一部改正	令和 4 年 2 月 16 日

2022 年度 壬生野地域まちづくり協議会運営細則

【委員選出規程】

(委員数)

第1条 規約第14条第1項の委員選出基準及び委員数については次のとおりとする。

名称	区分	選出基準	定数
(1) 運営委員 【規約13条(1)】	幹事(選考委員)	山畑区長、川東区長 川西区長、西之澤区長 希望ヶ丘区長、川西青葉台区長、 春日丘区長、ヤマギシ会代表	8名
	自治会推薦による委員 (幹事の推薦)	山畑区 2名、川東区 2名 川西区 2名、西之澤区 2名 希望ヶ丘区 2名、川西青葉台区 1名、 春日丘区 1名、ヤマギシ会 1名	13名
	地域推薦による委員 (副会長の推薦)	壬生野小学校長、PTA 会長 消防団分団長、更生保護女性の会代表、 民生委員代表、学識経験者など	若干名
(2) まちづくり 委 員 【規約13条1(2)】	(1) 地域安全部会	各地区1名(幹事の推薦)及び公募 地域推薦(小学校長・警察官・消防団役員)	15名以内
	(2) 人権・男女共同参画部 会	各地区1名(幹事の推薦)及び公募	12名以内
	(3) 生活・環境保全部 会	各地区1名(幹事の推薦)及び公募	12名以内
	(4) 健康福祉部会	各地区1名(幹事の推薦)及び公募	12名以内
	(5) 産業振興・交流部 会	各地区1名(幹事の推薦)及び公募 地域推薦(JA 東部営農経済センター職員)	12名以内
	(6) 教育文化・スポーツ部 会	各地区1名(幹事の推薦)及び公募 地域推薦(小学校教頭・スポーツ推進委員)	12名以内
	(7) 壬生野若者会議	各地区1名(幹事の推薦)及び公募	12名以内
(3) 選考委員 【規約13条(3)】	幹 事	地区推薦委員の推薦	—
	副 会 長	地域推薦委員の推薦	—
(4) 会計監査委員 【規約13条1(4)】	地域推薦による委員 (副会長の推薦)		2名
計			110名程度

* 委員の推薦(地域推薦・地区推薦)にあたっては、年齢・性別などに配慮するものとする。

(幹 事)

第2条 第12条第1項(6)の幹事は、壬生野地域の区長若しくは代表者とする

(顧 問)

第3条 第12条第4項の顧問は、必要に応じ選考委員(副会長)が選考するものとする。

(選考委員)

第4条 第13条第1項(3)の選考委員は、同条第4項の者があたり推薦区分は次のとおりとする。

(1) 副会長は役員、会計監査委員及び地域推薦の運営委員、まちづくり委員の選考にあたる。

(2) 幹事は地区推薦の運営委員、まちづくり委員及び青色回転灯パトロール委員の選考にあたる。

【会議召集規程】

（役員会）

第1条 第10条の役員会については協議内容により次のとおり区分する。

区 分	事 項	召集範囲
三 役 会 議	緊急事項の処理に関する事項 まちづくり協議会事業の企画立案	会長、副会長、事務局長 (必要に応じ顧問及び会計)
連絡調整会議 (区 長 会)	行政からの連絡・依頼事項 まちづくり協議会事業の協議及び連絡調整	会長、副会長、会計、幹事(区長) 事務局長、センター職員 (必要に応じ顧問及び生涯学習支援員)

（運営委員会）

第2条 第8条の運営委員会については協議内容により次のとおり区分する。

区 分	事 項	召集範囲
企画広報会議	広報誌の発行、まちづくり構想の企画	会長、副会長、会計、幹事(区長) 各部会部会長、事務局長
事業推進会議	まちづくり協議会事業の運営方針協議 各部会事業の情報共有、進捗状況報告	会長、副会長、会計、幹事(区長) 運営委員、各部会部会長、 事務局長、センター職員 (必要に応じ顧問及び生涯学習支援員)

【会計管理規程】

（包括交付金使途の制限）

第1条 住民自治協議会支援交付金の使途については、別途伊賀市が定める算出基準及び判定基準により支出を管理するものとする。

（旅費の支出）

第2条 旅費の支出基準は伊賀市が定める規定に準ずることとする。また、報酬支払者の市内旅費は報酬に含まれるものとする。

（拠点施設活動基金の設置）

第3条 壬生野地域まちづくり協議会における拠点整備(備品購入を含む)及び事業活動予算を平準化するため拠点施設活動基金を設置する。

（拠点施設活動基金の運用）

第4条 この基金は、会計運用上必要と認めた場合に会長が役員会の承認を得て運用することができる。

（歳出予算の流用）

第5条 事務局長から、当協議会の事業予算に定める歳出予算各費目の流用の申出があったときは役員会はこれを審査し、必要であると認めたときは予算を流用し配当することができるものとする。

（複写費用の徴収）

第6条 協議会が所有する複写機において、協議会及び伊賀市以外の者(壬生野地域の団体や個人) から印刷の委託があった場合は、別表の印刷費用を徴収するものとする。尚、営利を目的とするもの及び政治的、宗教的なものは受託の対象としない。

別表(第6条関係)

区 分	用紙の種類	料金(片面1枚)	摘 要
焼付複写機 (トナー式)	A4(白黒)	5円	用紙代を含む * 但し1原稿に付き10枚まで
	A3(白黒)	10円	
輪転複写機 (インク式)	マスター紙	50円	用紙代別途 (用紙は持込に限る)
	A4(白黒)	1円	
	A3(白黒)	2円	

平成 30 年 3 月改定

1. 壬生野地域の概要

壬生野地域は、伊賀市の北東部に位置し、北は西柘植地域、西は府中地域及び河合地域、南は山田地域と接し、東部に霊山を頂きその西側に位置する緩やかな丘陵地で、稲作農業を中心とした田園地帯です。明治 22 年の市・町村制施行に伴い、山畑、川東、川西、西之澤の 4ヶ村によって壬生野村が構成されたのが起源で、昭和 30 年の西柘植村との合併による春日村、昭和 34 年の柘植町との合併による伊賀町（昭和の大合併）、また平成 16 年には上野市および周辺5ヶ町村の合併で伊賀市（平成の大合併）となり、今日に至っています。

現在、壬生野地域まちづくり協議会は、山畑区、川東区、川西区、西之澤区、そして住宅団地（希望ヶ丘区、川西青葉台区）と春日丘区の7つの自治会と山岸会（団体）で構成されています。平成 29 年6月末現在での人口は 3,529 人、世帯数は 1,380 世帯となっており、平成 17 年 4 月末の協議会設立当初の人口は 3,774 人、世帯数 1,192 世帯と人口で 6.9%減、世帯数で 13.6%増となっています。また、平成 28 年（2016 年）9 月末時点の 65 歳以上の高齢化率は、30.1%となっています。（高齢化率が最も高い山畑区で 43.4%、最も低い希望ヶ丘区で 21.37%と大きな開きがあります。）なお、国勢調査を基にした 2025 年の高齢化率は、38.8%と益々高齢化が進むことが予測されています。

2. まちづくりビジョン

(1) 自立したまち壬生野

社会が成熟するに従い、人々の価値観の多様化が進む中、単に行政サービスを享受するだけでは満足できない時代が到来しています。一人ひとりの価値観を大切に、自らで出来る事は自らで解決し、地域で出来る事は地域で解決する社会が求められています。壬生野地域まちづくり協議会は各自治会と役割を分担しながら、地域の様々な諸課題の解決を地域自らの意思で決定し、それに責任を持つまちづくりを進めます。

(2) 誰もが住みよいと感じるまち壬生野

住みよいと感じる価値観は一樣ではありませんが、災害・犯罪を防ぎ、安全に安心して暮らせる社会、一人ひとりがお互いを認め合い、支えあうことができる社会を実現していくことが大切です。壬生野地域まちづくり協議会は各自治会と協力し、様々な活動を通じ、人間力、地域力を高め、より一層の人と人との絆づくりを進めます。

3. 部会事業方針

まちづくりビジョンを実現していくため、当面以下の7部会を中心に住民の参画を得ながら、出来る事から一歩ずつ取組めます。なお、5 年後を目途に成果を評価し、部会の廃止や、追加を行います。この他、引き続き「広報誌みぶの」を発行し、協議会や各自治会の活動内容等の情報発信を行うとともに、地域の人々の絆が深められる「壬生野まつり」を実施します。

(1) 防犯防災部会

【課題と活動目標】

壬生野地域は、近年、土石流による家屋流失、洪水による大規模な家屋浸水、地震による家屋損壊等の大きな自然災害に見舞われてきませんでした。このため住民の防災に対する意識の希薄さが懸念されます。また、犯罪の少ない地域ですが、人の往来が益々多くなる中で、犯罪を起こさせない地域、交通安全を守る地域づくりが大切です。

このため、各自治会に設置されている自主防災組織と連携協力し、これらの活動を支援するため、情報の提供や組織間相互の調整等が円滑に実施できるよう取組みます。

【主な活動計画】

- ①防犯防災関連情報の提供
- ②青色パトロール車を活用した、地域の防犯・交通安全等の啓発
- ③ため池ハザードマップの活用
- ④各区自主防災組織との連携

(2) 生活環境部会

【課題と活動目標】

地域の恵まれた生活環境や自然環境を守り、次世代へ引き継いでいくことは、「住みよいと感じるまち壬生野」を実現していくうえで重要です。しかしながら、ゴミの不法投棄や投げ捨てが後をたちません。また、生活や事業活動から生じる水質汚濁、悪臭、騒音等のいわゆる公害を防止していくことや、地域の主産業である稲作を中心とした農業を、イノシシ・鹿・サル等の獣害から守ることも重要です。このため、各自治会、行政等と連携協力し問題の解決に努めます。

【主な活動計画】

- ①公害要因の調査等環境改善活動
- ②獣害対策のサポート
- ③清掃活動

(3) 人権同和部会

【課題と活動目標】

「住みよいと感じるまち壬生野」の実現のためには、人と人がお互いを認め合い、支えあえる地域社会としていくことが大切です。住民一人ひとりが生涯を通じ健全な人権感覚を高めていくため、自らの意思で学んで行くことが重要です。このため、学習機会の提供や啓発に努めます。

【主な活動計画】

- ①学校との連携
- ②人権フィールドワーク等を活用した研修と体験
- ③人権課題の把握
- ④各区の取組みへのサポート

(4) 男女共同参画部会

【課題と活動目標】

地域社会の意思決定やその営みの多くは、今なお男性中心で行われている現実があります。こうした活動に女性の発想や意見を取り入れていくことは、住みよいと感じるまちづくりを進めるうえで大変重要です。こうした固定観念を払拭するため、地域活動団体等の構成員に積極的に女性参加を促すなど、地域の運営に女性の参加が増えるよう取組みます。

【主な活動計画】

①女性参画への理解と生活改善の推進

(男性が参加する家事体験教室等・女性が多く参加する活動体験等)

(5)教育文化部会

【課題と活動目標】

地域の歴史や文化を学ぶことは、地元の良き歴史・文化が継承されるばかりでなく、地域で生まれずっとここで生活してきた人にとっては、地域の再発見、再認識に繋がります。他地域から移り住んだ人にとっては、地域を深く知る機会となります。

また、地域で生まれた子どもたちにとっては、仮に大人になって他地域で住んでいても、故郷のよき記憶として、いつまでも心に刻まれます。こうした学びを通じ地域の誇り、地域愛を育み絆が深められるまちづくりを進めます。

【主な活動計画】

- ①壬生野地域の歴史文化の再発見活動
- ②自然環境学習
(壬生野の誇る自然や天然記念物保全)
- ③壬生野地区文化サークル活動への支援
- ④子どもたちへの昔遊びの伝承

(6)健康福祉部会

【課題と活動目標】

急速な高齢化社会が到来する中で、買い物や通院等の移動手段が無いことや、自宅敷地内を清掃することもままならない高齢者世帯の増加が予想されます。公的な福祉サービスの他、地域で助け合い、支えあう社会が求められています。このため、各自治会と役割分担しながら、助け合い、支え合える仕組み作りとともに、提供が可能なサービスから取り組みを進めます。

また、より良い生活を送るため、健康づくりや子育て支援等、地域で出来る福祉支援に取り組みます。

【主な活動計画】

- ①健康維持の活動と啓発
- ②各自治会の福祉サービスへの支援
(高齢者の移動手段・独り暮らし高齢者への見守り支援等)

(7)フレッシュ壬生野部会

【課題と活動目標】

これまで、壬生野地域まちづくり協議会の運営や活動は、主に60歳代を中心に行われてきましたが、多くの地域住民がまちづくりに参加頂くためには、若い人たちの意見が反映され、参加するまちづくりが行われることが重要です。

このため、地域の次世代を担う若者(概ね20歳代～50歳代まで)で構成された部会を設け、若い人の発想で、取り組むテーマや事業計画を自ら定め、自由活発な意見交換を行い、まちづくりを進めます。

【主な活動計画】

部会設置後、自由に計画決定します